

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学歯科病院歯内治療科が依頼を受けた要根管治療歯の転帰およびその動向の調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2017年2月1日～2017年3月31日にかかりつけ医または当院の他の科より紹介を受け、当科を受診された方

2. 研究目的・方法

一本でも多くの歯を残すことの重要性から、歯の保存治療の一つである“根管治療”に対して、専門外来で行う治療の必要性が認知されてきています。根管治療を専門とする当科（歯内治療科）では、近隣歯科および院内他科からの、依頼件数が増加の一途を辿っています。一方で、それら紹介元で根管治療が必要と判断された歯が、実際にどれほど根管治療の適応となるのか、または抜歯となるのかについては不明な点もあります。そこで本研究では、昭和大学歯科病院歯内治療科が根管治療の依頼を受けた歯の経過を後方視的に調査し、その転帰および動向を明らかにすることを目的としています。

研究期間

2019年3月18日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、主訴、依頼元、臨床所見（痛み、腫れの程度など、エックス線写真）

なお、根管治療ではなく抜歯の適応と判断された場合には上記の情報に加え、その理由も調査対象とします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書

及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

所属：昭和大学歯科病院歯内治療科（昭和大学歯学部歯科保存学講座歯内治療学部門）

氏名：戸部 拓馬

住所：〒145-8515 東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-3787-1151(内 247)